

モジャコ情報 (令和3年3月第1回調査結果)

調査期間：令和3年3月5～7日

鹿児島県水産技術開発センター

調査船：おおすみ 67t

令和3年3月8日発行

調査海域：薩南

【海況】・・・“平年並”

- ・黒潮北縁域は屋久島御崎の南4.8マイル付近にある（3月3日現在）。
- ・定期船による観測では、黒潮流域（3月3日現在）で22.2℃（平年並）、薩南海域（3月4日現在）で18.3℃（やや低め）、西薩海域（3月5日現在）で18.1℃（やや高め）であった。

※平年値は、昭和56年から平成22年までの平均値。

【調査結果】

（1）流れ藻の分布

- ・流れ藻の視認個数は1.9個／10マイルで、昨年同期（10.5個／10マイル）より少なかった。また、平年同期（304.0個／10マイル）より少なかった。
- ・採集した流れ藻重量は1.1～5.0kg（平均2.5kg）であった。

（2）モジャコの付着状況

- ・流れ藻1kg当たりの付着尾数は2.1尾で、昨年同期（37.6尾）より少なかった。
- ・モジャコ以外の雑魚はマアジ等の稚魚であり、流れ藻1kg当たりの付着尾数は2.6尾であった。

（3）モジャコの大きさ

- ・採捕したモジャコの全長は平均57.0mmで、昨年同期（36.8mm）及び平年同期（44.9mm）より大型であった。

※平年値は、平成22年から平成31年までの3月の平均値。

表1 海況及びモジャコの付着状況(3月)

調査項目	海 域	令和3年	令和2年	平成31年	平成30年	平成29年	平成28年	過去5年平均	平年値
流れ藻視認個数 (10マイル当たり)	大隅		5.3	0.8	120.0	48.0	101.7	55.1	56.1
	種子島		6.9	43.7	200.0	226.5	370.2	169.4	206.2
	屋久島		21.3	516.5	1,124.6	69.0	598.5	466.0	462.3
	南薩	1.9	9.4	7.1	1,042.5	547.5	122.2	345.8	296.0
	西薩		0.8	1.2	809.9	136.0	102.8	210.1	264.2
	平均(全海域)	1.9	10.5	179.2	815.4	230.3	275.2	302.1	304.0
流れ藻1kg当たりの モジャコ付着尾数	大隅		15.2		0.3	1.4	8.4	6.3	16.1
	種子島			7.2	0.1	0.2	11.8	4.8	3.6
	屋久島		66.9	3.6	0.1	0.3	3.9	15.0	9.8
	南薩	2.1	14.3	4.7	0.6	0.6	3.4	4.7	3.6
	西薩		5.0		1.5	0.0	2.6	2.3	2.2
	平均(全海域)	2.1	37.6	4.3	0.4	0.4	4.5	9.4	7.2
モジャコ平均全長(mm)	大隅		46.1		57.5	84.9	41.3	57.4	47.1
	種子島			54.7	47.5	27.0	27.1	39.1	42.2
	屋久島		34.3	66.5	41.5	62.4	34.7	47.9	46.2
	南薩	57.0	42.0	47.1	44.3	42.2	32.5	41.6	41.6
	西薩		24.5		38.4		37.4	33.4	36.1
	平均(全海域)	57.0	36.8	60.2	41.1	58.8	33.9	46.2	44.9
定期船観測による各海 域の3月上旬平均水温 (°C)	黒潮流域	22.4	23.0	23.8	22.4	22.5	22.4	22.8	22.5
	薩南海域	19.0	21.0	19.3	18.2	19.2	19.2	19.0	19.7
	西薩海域	18.6	18.3	17.3	16.8	16.0	17.3	16.9	17.2

※3 空欄は流れ藻を採取できなかった又はモジャコが付着していなかったことによる欠測。

※4 流れ藻視認個数, モジャコ付着尾数及び平均全長の平年値は, 平成22年から平成31年までの平均値。

※5 各海域平均水温の平年値は, 昭和56年から平成22年までの平均値。

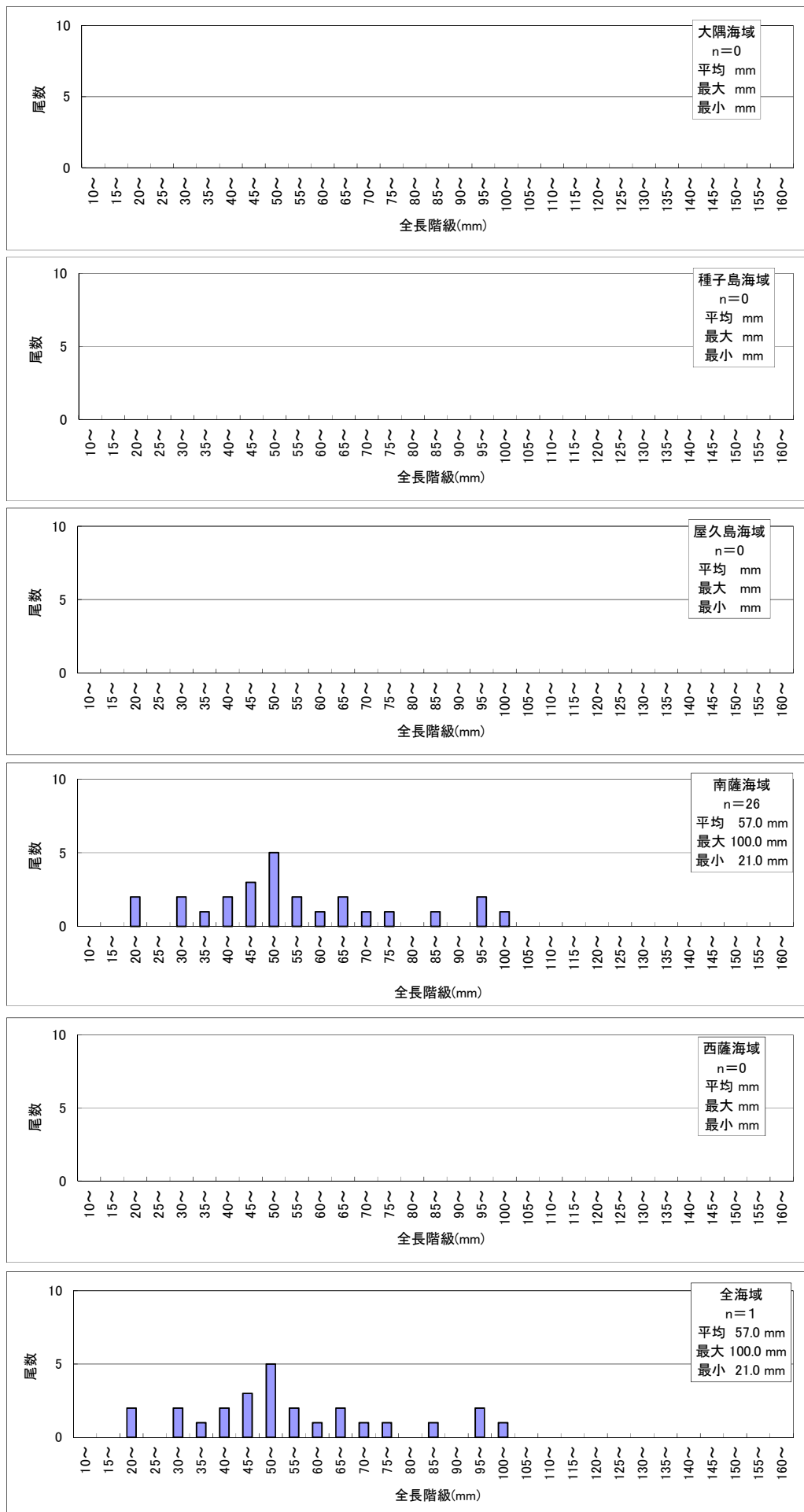
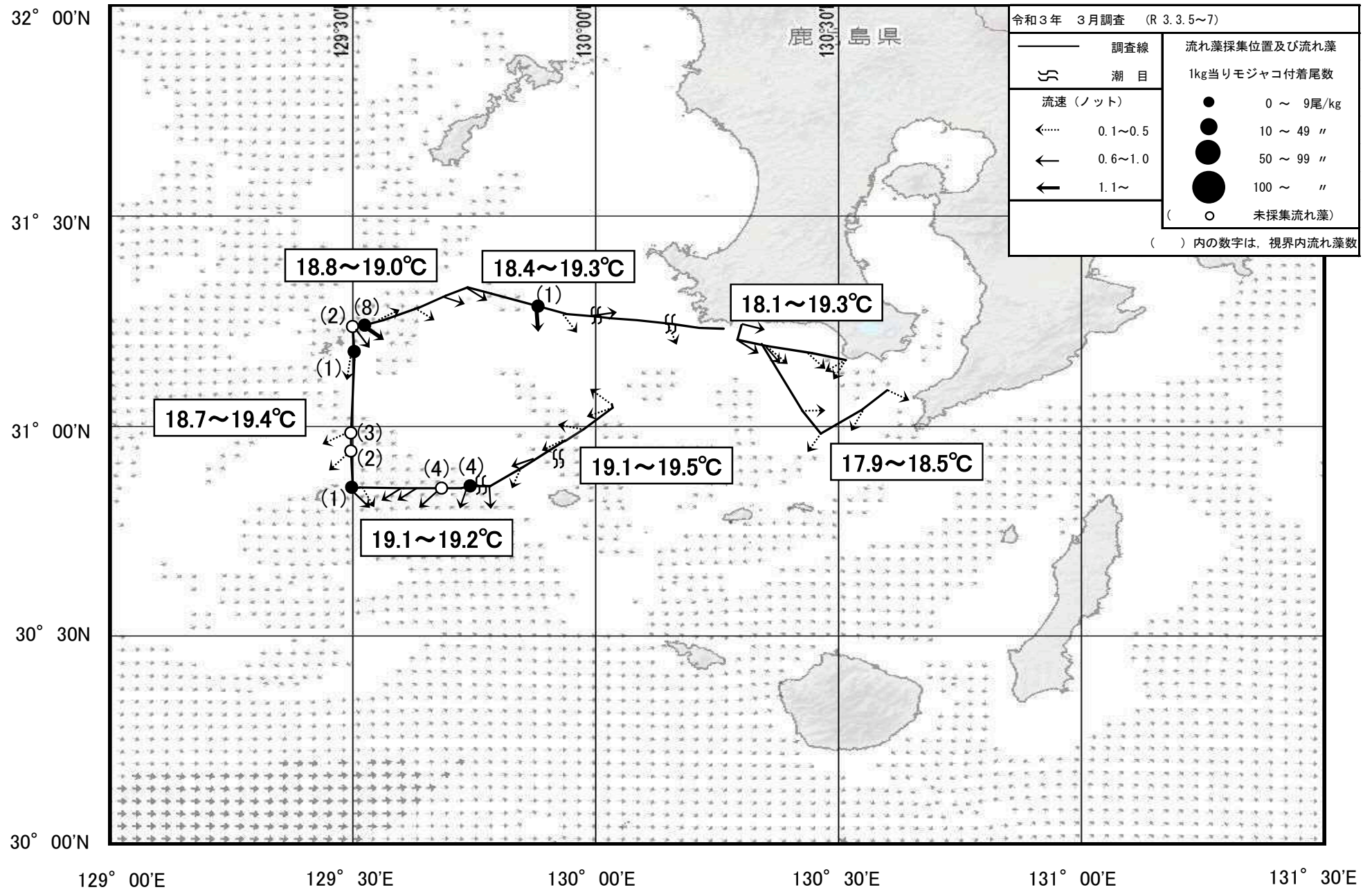


図1 採捕したモジャコの海域別全長組成(令和3年 3月調査)



※定線の流向流速は調査船による実測値、背景の流れは、海洋状況表示システム (<https://www.msil.go.jp/>) の画像を鹿児島県水産技術開発センターが加工の上使用。